HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	北海道大学附属図書館報「楡蔭」3号
Description	Vol.1 No.3
Issue Date	1967-05-30
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/66848
Type	journal
File Information	yuin3.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

北海道大学附属図書館報

楡蔭

The Hokkaido University Library Bulletin　Vol. 1, No. 3.　May 1967

医学部図書館の現実と新図書館建築への努力

全国ほとんどすべての大学医学部に独立した図書館が設置されているにもかかわらず，北大だけが図書館らしい図書館をもたないことは恥かしくもあり，なさけなくもある。昨年の全国医学図書館長会議において，「各大学医学図書館の格差が年々大きくひろがりつつあり，よい図書館はますます充実し発展するが，不完備なところでは何らの進歩もみられない」ことが問題になった。北大の場合，施設が悪いため発展させるにも手のつくしようがなく，研究者の強い要望にも応え得ない現状である。他大学と同じレベルの医学図書館を一日も早く建設することが切実なねがいである。ことに医学部研究棟の改築が進行するとともに，新しい建物に近接して新しい図書館をもつことが絶対必要である。

医学の研究に必要とする文献はきわめて広い領域におよんでいる。現実において医学部から他部局（附属病院をふくまない）へ貸出す書籍数は実に5,000冊に近い。いいかえると，毎日15冊以上を他部局の研究者に貸出しているわけである。また，他学部から依頼される文献の複写も1カ月1,500枚におよぶ。この事実は，医学図書館はひとり医学部だけのものでなく，学内の関連部局の研究者によって広く利用されるものであることを明らかに示している。この点を考慮して医学系図書館の構想は，たとえ医学部と附属病院を中心としても，新設される歯学部をふくめ関連諸部局の共同利用施設とし，中央図書館の分館の形をとることが望ましいとみられる。これについて関連部局，大学当局並びに中央図書館の理解と援助を期待して止まない。

なお，医学部では，この一年間図書館の業務改善に少なからず努力してきた。概要をあげると，(1) 医学部図書館に附属病院図書室を吸収合併したこと，(2) 外国雑誌購入数を他大学のレベルまで一挙に増加したこと，(3) 各講座保管図書の整理を援助したこと，(4) 文献複写業務を拡張したこと，(5) 英文モノグラフ・シリーズの刊行を計画し，本年度から毎年1～2冊を出版すること，(6) 各教官の推薦による学生参考図書目録を作成し，全学生に配布すると共に，今後学生閲覧用に，これらの図書を備え付ける計画をすすめていることなどがある。さらに，医学図書館協会のメドラース加入にそなえ，医学図書館センターとの緊密な連絡方法としてテレックスの導入について目下検討中である。レファレンス・サービスは今後とりかからなければならない最も重要な問題である。

医学部教授　伊　藤　真　次

◆ 会　議

第20回 図書館委員会

<と き　昭和42年3月22日 (水)>
<ところ　附属図書館会議室>

1. 教養部井上委員より，教養部図書館設置について，その構想を説明，基本的方針については了承した。
2. 医学部伊藤委員より，医学系図書館設置について，主旨と概要の説明があり，協力方要望に対して，これを了承した。
3. 図書館機構検討の問題について，各部局より意見が述べられた。

第21回 図書館委員会

<と き　昭和42年5月4日 (木)>
<ところ　附属図書館会議室>

1. 閲覧規程の一部改正について，部局所蔵図書の相互利用を規程に加えた。
2. 図書館文献複写規程，同料金規程の一部改正について，(国立大学間における複写料金の統一にともなう改正)

第4回 図書館事務改善小委員会

<と き　昭和42年3月20日 (月)>
<ところ　附属図書館会議室>

1. 第2回委員会で継続審議となった登録番号につき今後も残すことを決定。
2. 総合図書館機能として
   (イ) 学内相互利用について附属図書館閲覧規程の一部改正
   (ロ) 図書職員の総合的研修
   (ハ) 職員の交流
   につき協議した。
3. 奉仕活動として
   (イ) 総合目録を数年毎の増加目録の形として着手すること
   (ロ) 目録カード作成に本館A・Bディックを使用したいこと
   (ハ) 各部局が希望している製本の現状を把握し，本館にて対策を計画すること
4. 指定図書の管理換については，機構検討小委員会へその審議を移すこと。
5. 旧図書館書庫の利用については，ここに農学部が入る予定のため，農学部と交渉し，協力を求めることとした。

全学図書連絡会議

<と き　昭和42年3月20日 (月)>
<ところ　附属図書館会議室>

1. 図書館事務改善小委員会，同機構検討小委員会の審議経過報告の後，事務改善小委員会より当会議に付託された事項の審議方針を協議，次いで附属図書館北方資料室の運営につき本館側より説明があった。

全学図書連絡会議

<と き　昭和42年3月30日 (木)>
<ところ　附属図書館会議室>

附属図書館にて一括契約した昭和41年度分外国雑誌の受入手続につき本館より説明した。

全学図書連絡会議

<とき　昭和42年4月10日(月)>
<ところ　附属図書館会議室>

1. 各部局所蔵図書の相互利用について協議，附属図書館閲覧規程の一部改正により行なうこととした。
2. 「学内出版物等の保存」について館長よりその主旨を説明，本館にて必要な手続を進めることとした。
3. 購入図書等の納品書の取扱を全学統一することについては，事務改善小委員会の審議事項とも関連する為，同小委員会で審議することとした。

全学図書連絡会議

<とき　昭和42年5月8日(月)>
<ところ　附属図書館会議室>

1. 閲覧規程の一部改正について
2. 図書館文献複写規程，同料金規程の一部改正について

◆ トピックス

各部局所蔵図書の相互利用の実施

最近，部局間の相互利用が盛んになる傾向にあり，又図書館事務改善小委員会でも，この問題が取り上げられた。これらの点から相互利用の円滑を計るために，北海道大学附属図書館閲覧規程に新に〝部局所蔵図書等の相互利用〟の一章を加え，図書館委員会及び評議会の承認を得て5月17日から実施することになった。この条項はあくまで各部局間の相互利用を円滑に行ない，研究活動に利するように作成されたものであるので，利用にあたっては，貸出側部局の利用に出来る丈支障が起らないよう返納期日等の遵守について充分御留意願います。なお，20条中当該部局の長が特に必要と認めた者とは，副手，研究生及び他大学の教官等で内地留学又は流動研究員として本学において研究中の者をさしている。

第8章　部局所蔵図書等の相互利用（北海道大学付属図書館閲覧規定の改正箇所）

第20条　本学の教官，大学院学生及び当該部局の長が特に必要と認めた者が自己の属する部局以外の部局所蔵図書等の貸出しを希望するときは，自己の属する部局が発行する図書貸出依頼書を当該図書等所蔵部局（以下「所蔵部局」という。）の図書事務を所掌する掛に提出しなければならない。

2　前項の規定により図書貸出依頼書を提出した者は，所蔵部局の図書閲覧内規の定めるところにより，図書等の貸出しを受けることができる。

4　図書貸出依頼書を発行した部局は，その依頼書により貸出しされた図書等の回収について所蔵部局等に協力しなければならない。

北海道大学部局所蔵図書等相互利用依頼書　No.

依頼先
学部
研究所　御中

発行年月日：昭和　年　月　日
：(有効期間　1週間)

学部
研究所

下記の者の貴学部研究所所蔵図書等の利用につき便宜をお取り計らい下さるよう願います。

講座
部門　教官　大学院学生　部局の長が必要と認めた者

氏名　印　電話

部局図書掛長
(図書担当掛長を含む)　印

◎借受希望者は直接該当部局図書掛に依頼書を提出すること。

国立大学附属図書館文献複写料金の改正

文献複写料金は，これまで各国立大学の間で異なるため，大学図書館間の相互協力に支障がおきていた。そのため，国立大学附属図書館で行なう文献複写の料金を全国統一料金で実施するよう文部省より通知があったので，本学においても4月17日から下記の表のとおり新料金で文献複写を行なっている。ただし，複写の受付，料金徴収の方法等は，これまでと同じである。

改 正 料 金 表

種別	区分		単価 学内	単価 学外
マイクロフイルム方式による文献複写料金	基本料（撮影のみ）	1 件	50円	50円
	ネガフイルム撮影料（35ミリ）	1コマ	8円	10円
	特殊撮影料	1コマ	2円加算	2円加算
	印画引伸 A5判	1 枚	20円	25円
	印画引伸 B5判	1 枚	30円	40円
	印画引伸 A4判	1 枚	40円	50円
	印画引伸 B4判	1 枚	60円	70円
電子複写方式による複写料金	B4判以下	1 枚	30円	35円

備考 特殊撮影とは，筆字・木版等の和紙の古文書・古記録類の撮影をいう。

資料紹介

学術雑誌の所在目録について（承前）

国内の図書館に所蔵されている学術雑誌については，前々号に紹介した諸資料によって，その所在箇所を確認することができるが，実際には求める雑誌が，どの目録にも見出せないことが少くない。このことは当然のことながら，とくに外国雑誌についていえることである。しかしながら，これらの雑誌も，諸外国の所蔵機関を調査し，その機関へ複写依頼をすることによって比較的容易に必要とする雑誌論文のコピーを入手することができる。国外における学術雑誌の所蔵を確実に調査するためには，各国のユニオン・リストを網羅的に集めねばならないが，このことは困難であるとともに，必ずしも必要でない。諸外国の国立図書館や規模の大きな大学図書館では，その国の主要な雑誌を所蔵していることが多いからである。ここでは国外の「雑誌総合目録」のうち，本館の所蔵する主要なものについて簡単に説明する。なお，国外への複写依頼については国内の場合と同様本館参考掛が事務を行なっている。

〔国 外〕

*** British Union Catalogue of Periodicals; a Record of the Periodicals of the World, from the Seventeenth Century to the Present Day, in British Libraries. 1955–1958, 1962 4 Vols., Supplemeut to 1960.**

英国の大学・研究機関・図書館など440機関の所蔵する17世紀以降の定期刊行物の総合目録で，14万種以上の誌名を収録している。英国の伝統に従い，所蔵は最古の誌名のもとに記され，それ以後の変遷誌名は参照によって最古の誌名に導かれる。また，団体出版物は，その

団体の最古の名称のもとに集められ（新しい名称より参照），そのうち，独自の誌名を有するものはゴジック体を用いて，その誌名のもとに所蔵が記されていることを示す。以上のような点から，この目録は慣れるまでに相当の困難を伴うが，使用するうちに，これがいかに緻密な計画をもって作成されたかに驚かされる。この目録は，単なる雑誌の所在目録でなく，世界中の雑誌の誌名および発行団体名の変遷に関するすぐれた学術的労作とさえいうことができる。

*** World List of Scientific Periodicals published in the Years 1900–1960. 4th ed. 1963–1965 3 Vols.**

1900～1960年の間に世界中で発行された自然科学関係雑誌の英国における総合目録である。所蔵機関は約300で，6万種以上の雑誌を収録している。ただ，これは普通の所在目録とは異なり，雑誌に関するデータが明らかな限り，たとえ英国に所蔵がなくとも誌名の収録を行っている。1952年に刊行された第3版（1900～1950）と比べると，収録誌数が著しく増加して新誌名が全体の1/4に達し，一方，第3版に収録されていた約1万種の雑誌が社会科学にウェイトがあるとして除外された。排列は誌名順であるが，第4版では名詞，形容詞のみの要語排列となり，これらの要語はゴジッククク体で示されている。誌名変遷の表示は相互参照による。各誌名の末尾には英国雑誌名省略基準による略誌名が付され，また，第3巻の末尾には定期的に開催されてきた国際会議の開催地，開催年などの資料があって便利である。1925年以降約10年をめどにして刊行されていた本書も，経費や編集スタッフなどの関係で，この版をもって終ることになった。

*** British Union Catalogue of Periocals in cooperating World List of Scientific Periodicals. New Periodical Titles. 1965. 233 p.**

本書は書名の示すとおりBUCPがWLSPの意図をひきついで，1960～1964年の間に新しく発刊あるいは廃刊，また誌名の変遷のあった雑誌を調査したもので，各誌名のもとに英国の諸機関の所蔵が示されている。編集方法はBUCPとWLSPの特長を合体し，全ての分野の学術雑誌を，たとえ英国に所蔵がない場合でも収録している。排列は誌名順であるが，別にWLSPの果せなかった発行団体による索引もあって，将来BUCPの改訂版を編集するのに都合よくできている。所蔵機関索引には住所のほか貸出，複写等の可否が示されている。本書はまた1964年より年4回の雑誌の形態でも刊行されており，ここで紹介したのは，その5年累積版にあたるものである。

*** Union List of Serials in Libraries of the United States and Canada. 3rd ed. 1965 5 Vols.**

1927年以来刊行を続けているアメリカ合衆国とカナダにおける逐次刊行物の総合目録である。ここに紹介する第3版は第2版（1943）と比べると規模も著しく大きくなり，収録誌数は156,449種，所蔵機関は956に達している。所蔵は1960年11月1日現在である。排列は誌名順であるが，独自の誌名をもたない団体出版物（Proceedings, Science Reportsなど）は団体名のもとにまとめられ，その各々について所蔵が示されている。個有の誌名を有する団体出版物は参照によって，その誌名のもとに所蔵のあることが示される。誌名変遷のある雑誌は最新誌名のもとに所蔵が記され，古い誌名からは参照がつけられている。巻頭には所蔵機関の略号，住所のほか，貸出，複写の可否を示す表があって，アメリカへ複写依頼をすることの多いわれわれにとって甚だ便利である。

四 季

経済学部図書掛（室）

経済学部は，昭和22年法文学部経済学科として発足し，法経学部を経て，昭和28年経済学部として独立し，昨41年には経済学科と経営学科の2学科となり，現在13講座を有する。

図書掛の構成は受入整理に2名，和洋雑誌受入1名，資料2名，閲覧1名の総員7名からなる。

経済学部新築工事の一部分ができて昨年5月に図書掛が先づ引越を行なった。続いて12月末工事の殆どが完了して学部の移転を行ない，新所在地は附属図書館西隣りの北9条西7丁目となる。更に今年3月末にはスラブ研究室と図書館北側3階廊下の間に渡り廊下が完成し，書庫北側入口に通じ屋外に出ることなく，人文社会系学部と図書館の通行が可能となった。

蔵 書 数

和 書	33,598冊
洋 書	22,028冊
計	55,626冊

受入雑誌種類数（継続中）

和雑誌（含資料）	785種
洋雑誌	119種
計	904種

経済学部の蔵書数，受入雑誌種類数等は別表の通りである。この中，和洋単行本約2万5千冊を図書館の書庫内の第4層奥に収納し，これらの運用の為に1名を閲覧課に派遣している。分類については，北大はDCを採用しているが，本学部のみNDCを使用している。和洋雑誌及び資料は学部東側2階の資料室（書庫）約100 m²に排架されている。新刊雑誌・資料，辞典類を2階の教官閲覧室に展示し閲覧に供している。

学部図書室としての特色は，社会科学中の特に経済学，経営学の専門図書館的性格を有する。その主な点を2～3あげると，

◆資料——他の大学の経済学部と同様に，実証的研究のデータを提供するために，論文資料とは特に分離して，官公署，金融機関，研究機関及び民間団体等の統計資料等が，この範囲に含まれている。内容は定期刊行物（雑誌扱いと分離して），年報類，単行本にわたり，主として第2次大戦後から，昭和25～30年以降は，かなりよく蒐集されている。今年度からは特に北海道関係資料の蒐集に重点をおいている。

◆国連寄託図書館——国立国会図書館，外務省国連局図書館，京都国連寄託図書館について1962年経済学部に国連寄託図書館の指定があった。以後全出版物（英語）と文書の一部の寄託を受けている。特に経済社会理事会の地域委員会，事務局出版物中の各種統計類は，経済学部をはじめ，人文社会系の研究者には有用な資料である。現在は附属図書館4階に排架され閲覧に供している。

◆ILO出版物——ILO創立の1919年から現在までの全出版物の殆どを所蔵している。世界各国の労働問題，社会政策の研究には不可欠の資料である。内容はI. 定期刊行物，統計年報類。II. 文書，議事録類はILO理事会議事録，ILO総会文書には予備報告及び質問状，政府回答，勧告，事務局長報告，総会議事録等からなっている。その他，産業委員会の文書，国連に提出されたILOの報告等がある。III. 不定期刊行物には，国際労働法典，研究報告シリーズ，それぞれ主題を持つ特別刊行物がある。現在2階資料室に所蔵されている。

経済学部図書室が作成した刷子目録には次のものがある。

国連資料 No. 1-3，ILO蔵書目録 No. 1，和雑誌・資料目録 No. 1（5月出版予定），外国雑誌目録 No. 1（5月出版予定）

昭和41年度部局別蔵書冊数

部局	和書	洋書	計	部局	和書	洋書	計
文学部	80,350	53,077	133,427	水産学部	34,396	20,116	54,512
教育学部	12,251	8,616	20,867	教養部	7,051	5,409	12,460
法学部	29,073	55,265	84,338	低温研	3,046	4,971	8,017
経済学部	33,598	22,028	55,626	応用電研	2,062	2,215	4,277
理学部	22,893	59,141	82,034	触媒研	931	1,943	2,874
医学部	12,142	25,883	38,025	結核研	1,266	1,485	2,751
病院	18,624	18,508	37,132	工教養成	2,669	788	3,457
薬学部	251	451	702	北方文研	805	83	888
工学部	63,526	67,985	131,511	事務局	330		330
農学部	85,448	67,524	152,972	附属図書館	166,801	71,553	238,354
獣医学部	4,561	6,806	11,367	**総計**	**582,074**	**493.847**	**1,075,921**

昭和41年度部局別受入冊数

部局	和書					洋書				
	購入		寄贈		計	購入		寄贈		計
	単	雑	単	雑		単	雑	単	雑	
文学部	1,982		99	24	2,105	3,052	39	460		3,551
教育学部	1,185	50	88		1,323	824	124	19		967
法学部	631	199	141	99	1,070	935	464	334	319	2,052
経済学部	644	146	700	440	1,930	368	65	107	9	549
理学部	920	68	7	84	1,079	1,816	644	8	330	2,798
医学部	211	45	25	82	363	227	1,011	46	16	1,300
病院	555	261	15	28	859	407	12	15	15	449
薬学部	127	6	30	27	190	144			10	154
工学部	3,684	292	526	870	5,372	1,791	638	74	208	2,711
農学部	3,514	298	263	202	4,277	968	522	39	55	1,584
獣医学部	179	35	1	91	306	268	210	30	73	581
水産学部	1,465	138		128	1,731	380	273	1	141	795
教養部	1,265	25	111	84	1,485	1,328	81	137	50	1,596
低温研	103	21		47	171	155	110		34	299
応用電研	193		35	3	231	274		1	2	277
触媒研	50		4		54	149		6		155
結核研	37				37	31	161			192
工教養成	413	4	4		421	120	10			130
北方文研			35		35			2		2
事務局	180				180					
図書館	2,545	468	1,771	2,314	7,098	1,132	289	558	77	2,056
総計	**和書**	**30,317**		**洋書**	**22,198**		**計**	**52,515**		

昭和41年度図書利用統計（附属図書館）

開架図書閲覧室

利用者数　　開館日数 268 日

学部	文学	法学	経済	教育	教養	理学	農学	工学	医学
利用者	4,577	12,782	4,796	1,792	32,178	6,001	2,881	6,168	4,884
%	5.5	15.6	5.8	2.1	39.4	7.3	3.5	7.6	5.9

学部	薬学	獣医	工教	学内附属施設	大学院	教官	職員	学外	累計
利用者	685	159	866	594	1,866	181	634	473	**81,517**
%	0.8	0.2	1.0	0.7	2.2	0.2	0.8	0.6	**100%**

館内閲覧冊数　　開館日数 268 日

類別	0	1	2	3	4	5	6	7	8
冊数	492	1,392	249	9,868	594	9,030	2,436	904	2,457
%	1.0	2.8	0.5	19.8	1.2	18.1	4.9	1.8	4.9

類別	9	辞書	教官指定	文庫	新書	雑誌	その他		累計
冊数	2,834	6,969	3,620	1,117	462	7,273	58		**49,755**
%	5.7	14.0	7.3	2.3	0.9	14.6	0.1		**100%**

一般閲覧室

館内閲覧冊数及び人員　　開館日数 290 日

学部	文学	法学	経済	教育	教養	理学	農学	工学	医学
冊数	183	223	38	28	406	62	101	98	31
%	10.2	12.4	2.1	1.6	22.6	3.4	5.6	5.5	1.7
人数	98	135	25	14	250	47	61	48	25
%	9.9	13.7	2.5	1.4	25.4	4.8	6.2	4.9	2.5

学部	薬学	獣医	工教	学内附属施設	大学院	教官	職員	学外	累計
冊数	3	2	23	17	159	142	33	244	**1,793**
%	0.2	0.1	1.3	0.9	8.9	7.9	1.8	13.6	**100%**
人数	3	1	19	5	57	54	20	124	**986**
%	0.3	0.1	1.9	0.5	5.8	5.5	2.0	12.6	**100%**

館外貸出冊数及び人員　　開館日数 290 日

学部	文学	法学	経済	教育	教養	理学	農学	工学	医学
冊数	766	512	250	94	1,357	215	212	182	73
%	6.7	4.5	2.2	0.8	11.9	1.9	1.8	1.6	0.8
人数	608	403	192	79	1,142	185	185	162	71
%	11.5	7.6	3.6	1.5	21.7	3.5	3.5	3.1	1.3

学部	薬学	獣医	工教	学内附属施設	大学院	教官	職員	学外	累計
冊数	14	2	19	47	2,249	4,922	479	43	**11,436**
%	0.0	0.0	0.0	0.4	19.7	43.0	4.2	0.4	**100%**
人数	14	2	18	31	781	1,042	320	33	**5,268**
%	0.3	0.0	0.3	0.6	14.8	19.8	6.1	0.6	**100%**

参考図書閲覧室

利用者数　　開館日数290日

学部	大学院学生及び教官							
	文学	法学	経済	教育	理学	農学	工学	医学
利用者	650	1,251	267	119	215	127	205	78
%	8.2	15.8	3.4	1.5	2.7	1.6	2.6	0.9

学部	大学院学生及び教官					学生	学外	累計
	薬学	獣医	水産	低温	応電			
利用者	12	7	2	3	6	4,301	714	**7,957**
%	0.2	0.08	0.02	0.03	0.07	54.0	8.9	**100%**

語学演習室

利用者数　　開館日数233日

学部	文学	法学	経済	教育	教養	理学	農学	工学
利用者	202	74	267	81	2,619	175	272	454
%	4.2	1.5	5.6	1.7	54.5	3.6	5.7	9.4

学部	医学	薬学	獣医	工教	大学院	その他		累計
利用数	358	1	62	37	101	102		**4,805**
%	7.4	0.0	1.2	0.8	2.1	2.1		**100%**

昭和41年度 マイクロ・ゼロックス複写業務実績表

区分	学内(校費)				学内(私費)				学外				計		
	件数	数量	単価	金額	件数	数量	単価	金額	件数	数量	単価	金額	件数	数量	金額
基本料金	72	72	50	3,600	44	44	50	2,200	196	196	50	9,800	312	312	15,600
マイクロフィルム	26	3,147	8	25,176	28	6,551	8	52,408	190	17,648	10	176,480	244	27,346	254,064
キャビネ	11	3,161	13	41,093	7	1,157	13	15,041	5	493	15	7,395	23	4,811	63,529
A 5	35	12,453	22	273,966	14	1,418	22	31,196	17	1,706	25	42,650	66	15,577	347,812
A 4	9	1,236	45	55,620	9	295	45	13,275	5	1,559	50	77,950	23	3,090	146,845
容器代	19	18	10	190	26	26	10	260	185	185	10	1,850	230	230	2,300
送料	5			65	1			30	180			8,385	186		8,480
計	72			399,710	44			114,410	196			324,510	312		838,630
ゼロックス	311	15,020	25	375,500	490	12,950	25	323,750	417	10,385	30	311,550	1,218	38,355	1,010,800
送料	32			1,585	5			260	357			21,905			23,750
計	311			377,085	490			324,010	417			333,455	1,218		1,034,550
総計	**383**			**776,795**	**534**			**438,420**	**613**			**657,965**	**1,530**		**1,873,180**

◆人事往来

新図書館委員

真野 脩	経済学部助教授
金子 光	薬学部助教授
山崎勇夫	応用電気研究所教授
宮原孝四郎	触媒研究所教授
田中 彰	文学部助教授（一般教養）
河口至商	理学部助教授（一般教養）

昇任

斉木一郎	附属図書館事務部長（事務局庶務部人事課長）
遠昭二	医学部附属病院管理課図書掛長（医学部附属病院管理課図書掛）

配置換

横山民雄	附属図書館整理課総務掛長（工学部経理掛長）
片桐敏明	法学部図書掛（附属図書館閲覧課併任）（附属図書館整理課受入掛）

新規採用

小林麗子	附属図書館閲覧課運用掛
黒田泰行	附属図書館整理課受入掛
山口国雄	附属図書館整理課整理掛

退職

中平浩	法学部図書掛
高岡京	法学部（スラブ研究施設）

国際ドキュメンテーション連盟第33回総会および国際ドキュメンテーションコングレスの開催

日本学術会議の主催で第33回総会，これに引続いて昭和42年9月19日より22日までコングレスが東京プリンスホテルにて開催される。このコングレスには国内のドキュメンテーションならびに情報科学に関心をもつ関係者が参加することができ，その主な内容は利用者のためのドキュメンテーション，教育と訓練及びドキュメンテーションにおける最近の動向についてのシンポジウムが行なわれる。

希望者は日本学術会議国際ドキュメンテーション連盟組織委員会に登録料3,600円を添えて8月15日までに申込むこと。

北海道大学附属図書館報「楡蔭」 Vol. 1, No. 3 (通巻3号)
1967年5月30日 発行 発行人 斉木一郎
発行所 北海道大学附属図書館 札幌市北8条西5丁目 電話代表 71-2111 (2964)
印刷所 文栄堂印刷所 札幌市北3条東7丁目 電話 22-0851